



# 郵政産業ユニオン TOKYO

● 発行 ●  
 郵政産業労働者ユニオン  
 東京地方本部  
 発行責任者 鶴島 一広  
 〒104-0031 中央区京橋 3-6-3  
 京橋通郵便局 5F  
 TEL・FAX 03-3535-5447  
 piwutokyo@yahoo.co.jp

## 物流ネットワークで銀座局は・・・ 麴町、赤坂、高輪局の業務移管

日本郵便は、全国的に新たな集中局を建設し、郵便内務事務の集中処理、機械化をすすめています。東京でも、北部局（和光市）を新たに開局し、新東京、東京多摩局にも一般局の郵便事務を移管。銀座局では、新たな業務移管により要員不足で労働強化となっています。

8月22日より銀座局では、

「郵便・物流ネットワーク再編」により、麴町・赤坂局の差立と高輪局の到着区分の業務移管が始まりました。

銀座支部では、銀座局の局舎の構造や要員不足の問題、集配業務との関連もある中で、受け入れは困難であるとの見解表明をしています。

これまでの芝・高輪局に加え、新たに麴町・赤坂局から14便の連絡便が到着しています。

秋の地本レク

### 秩父温泉バスツアー

紅葉の季節を、秩父で過ごしてみませんか？  
 貸し切りバスで行く温泉ツアーでリラックス。  
 日頃の疲れを癒しましょう！！



10月16日(日)  
 参加費 5,000円  
 集合時間 9:00 出発 9:30  
 集合 新宿駅西口 スバルビル前

夕方以降は、連絡便の到着時間と結束時間に余裕が無いために、優先局あてや近県局あての郵便物の抜出しをして何とか間に合せています。大型郵便も

多数の応援者が連日21時台まで入り結束されている状態です。

書留郵便などを扱う特殊郵便部でも、夕方以降の受入れ・差立て処理のピーク時には、受入れ開被場所の狭さもあり結束処理に苦慮している状況です。第二普通郵便部同様、優先局あての郵便物を抜出して、結束している状況です。また一般書留と簡易書留の合納や、一般書留と簡易書留の表札の付け違いにより、一般書留が簡易書留に混入してしまふ事故も発生しています。

今回の郵便・物流ネットワーク再編で、銀座局では正社員が3名しか増員されていません。期間雇用社員は多数雇

### 新人で～す。よろしく！

一地本新役員紹介ー  
 みなさん、こんにちは、この前初めて地本の会議に出ました。色々な議論が交わされました。全然解らない話ばかりでした。会議に出れる時は出席して色々勉強していきたいと思います。非正規のみなさんもたくさん組合に参加してよりよい組合を作って行きましょう。よろしく願いいたします。

地本執行委員

### 秋の学習会

11月20日(日)  
 内部留保が約23兆円upして377兆円にも。「ため込まないで給料上げろ！」  
 渋谷勤福にて13時開場

用されましたが、仕事が忙しく正社員が少ないために、丁寧に教えることができないため短期間で辞めてしまい、常に新しい期間雇用社員を募集している状況です。

これまで退職者のあと補充をせず、分担当が埋まらない状況が続いています。結束の確保は会社の責任です。必要な時間帯に必要な要員を確保すべきです。そのためには大幅な増員が必要であり労働者へのさらなる負担は許されません。

会社の責任で大幅な増員をし、結束の確保をすべきです。



「今、駅。帰ります」と11時過ぎに、メールすると「無視」と返信。「仕事中心カップ

の中はムシムシ。今は涼しく秋の虫」とさらに返信。酔いのなか俺も詩人だなど一人悦に▼配達先の小さな神社に「国民の手でつくるう美しい日本の憲法」と謳い憲法改正を求める署名用紙が置いてある。送付先は「美しい憲法をつくる国民の会」。「日本会議」の改憲運動別動隊だ▼元号法制化、国旗国歌法制定、教育基本法改正、夫婦別姓反対、外国人参政権反対や従軍慰安婦、侵略戦争の否定、歴史教科書の作成を進めてきた。署名、地方議会での決議そして国会議員との連携。彼らの言うところの「国民運動」である▼現政権の閣僚20人のうち16人が日本会議と一体の「日本会議国会議員懇談会」メンバー。「日本会議」は安倍を育て、安倍内閣を作った張本人である▼彼らの暗躍を黙認、無視はできないし、彼らの思い通り、虫のいい世の中にはさせない。おやじギャグでは済まされないこの秋である。

(久)

# 「安保法」廃止へ!

## 強行から一年 高まる「野党は共闘!」



他国を武力で守る集団的自衛権の行使容認を柱とした安全保障関連法＝戦争法が強行採決されてからちょうど1年を迎えた9月19日、国会正門前において「戦争法廃止」を求める行動がおこなわれました。雨が降り続く中、続々と人の波が押し寄せてきて、23000人の

参加者で熱気にあふれた集会となりました。

民進党、共産党、社民党、生活の党の4野党、総がかり行動実行委員会、立憲デモクラシーの会、ママの会、元シールズのメンバー、弁護士、沖縄の仲間等々次々に発言をおこないました。それぞれの方からこの1年間の署名行動、4野党と市民が一体となつて反対行動をとりくみ、参議院選挙へと結合させたこと、23の1人区のうち11

の選挙区で野党共闘による勝利をかちとつたことの意義が語られました。

戦争法に基づいて、南スーダンプKOにおける「駆けつけ警護」「宿営地での共同警護」の新たな任務が付与されようとしている。まさしく自衛隊員が「殺す、殺される」状況が現実化すること。これについても批判、反対の発言がありました。

また沖縄辺野古新基地建設反対の沖縄県に対する福岡高裁那覇支部の「普天間の危険除去のためには辺野古以外にな

重機搬入など暴力的で法律を無視した形での強行に対する大きな怒りが繰り返されました。

東京地本は京橋での街頭宣伝行動を9月15日におこないました。私たちのアピールを聞き、チラシを受け取ってくれた仕事帰りの若い女性が「私も何回か国会に行きたい」と。「是非、19日も国会に行ってください」と言うのと、「わかりました」返ってきました。

また沖縄辺野古新基地建設反対の沖縄県に対する福岡高裁那覇支部の「普天間の危険除去のためには辺野古以外にな

また、この集会を前にして、

また、この集会を前にして、

東京地本も諦めずに、引き続き戦争法廃止、沖縄新基地建設反対、安倍政権退陣の声を上げ続けていきます。

## 「今日も超勤、暗くなるのも早く...」

皆さん、秋の総対話運動が始まりました。昼休みのことや超勤のこと、上司や同僚のこと、仕事のことなど。いいんですよ、組合のことでも。

自分が日頃思っていることや最近やっていることなど、自分のことから話してみよう。こんな取り組みが10月1日から11月20日まで

11月21日から30日まででは集中して組合員を増やす行動を行います。新しい仲間が増えればみんな嬉しいし、要求が実現できる力にもなります。

# 秋の総対話運動実施中

10月1日～11月20日

## お疲れさまでした

### 4人が退任 新たな役割

先の第5回定期大会で東京地方本部体制が確立されたのに伴い、堀川宇喜文、浅川喜義、谷川紀子執行委員、高井道典会計監査が退任されました。

堀川執行委員は、教宣担当としてみんなに読まれる魅力ある機関紙作成、そして、時世にあった学習会を企画してきました。

浅川執行委員は、労契法20条裁判の原告の一人として、非正規労働者の待遇改善を求め、このたたかいを多くの労働者に広げるために奮闘されました。

谷川執行委員は、女性が良い環境で働き続けられる職場づくりをめざして努力しています。

高井会計監査は、組合財政をきちんと監査していただきました。

谷川、浅川さんは、引き続き本部執行委員として組合の発展にご尽力いただきたいと思います。お疲れさまでした。



### 当面の行動日程

- 10月5日 65歳裁判判決13時30分 高裁717号
- 10月6日 戦争法廃止!憲法を生かそう! 総がかり行動シンポジウム 北とぴあ 18時30分
- 10月16日 秋のレク 秩父バスツアー
- 10月19日 国会前19日行動
- 10月1日～11月20日 全国・秋の総対話運動期間

